

日薬連発第 833 号
平成 29 年 12 月 8 日

加 盟 団 体 殿

日本製薬団体連合会
(押印省略)

変異原性が認められた化学物質に関する情報について

標記について、厚生労働省労働基準局安全衛生部化学物質対策課長より、別添のとおり連絡がありましたので、貴団体加盟企業に周知方よろしく願います。

基安化発 1122 第 3 号
平成 29 年 11 月 22 日

日本製薬団体連合会会長 殿

厚生労働省労働基準局
安全衛生部化学物質対策課長

変異原性が認められた化学物質に関する情報について

標記につきましては、平成 29 年 11 月 21 日付け基発 1121 第 1 号「変異原性が認められた化学物質の取扱いについて」により厚生労働省労働基準局長から通知したところですが、当該化学物質に関する下記の資料を送付いたしますので、貴会傘下会員又は傘下事業場への周知の参考として御活用いただければ幸甚に存じます。

記

- 別紙 1 変異原性が認められた届出物質に関する情報一覧
- 別紙 2 変異原性が認められた既存化学物質に関する情報一覧



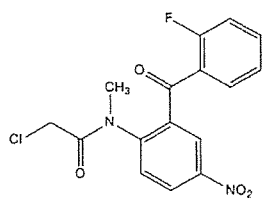
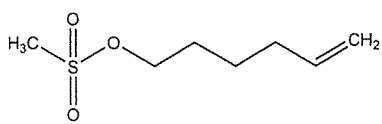
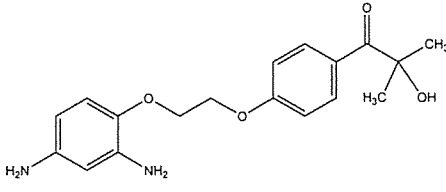
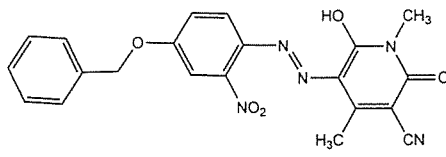
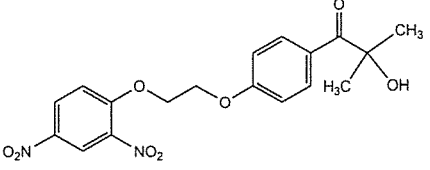
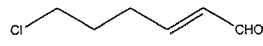
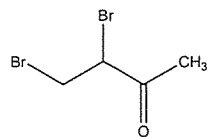
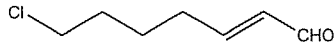
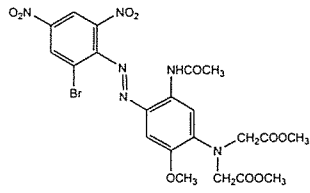
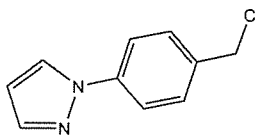
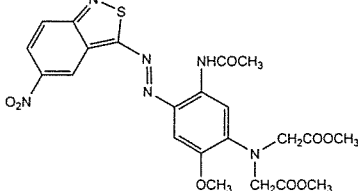
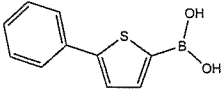
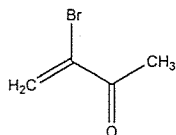
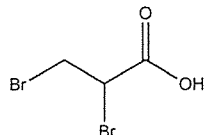
別紙1 変異原性が認められた届出物質に関する情報一覧

安衛法首報 通し番号	名称公表年月日 名称公表告示番号	名称	構造式	性状	用途の例
1	25490 平成28年12月27日 厚生労働省告示第 436号	エチル=グリオキシラート重合物とトルエンの混合物	-	無色油状	医薬品中間体原料
2	25519	2-クロロ-2'-[(2-フルオロペンゾイル)-N-メチル-4'-ニトロアセトアミド]	別添参照	白色粉末	医薬品中間体
3	25524	1-[4-(2-ジメチルプロピル)エトキシ]フェニル]-2-ヒドロキシ-2-メチルプロパン-1-オン	別添参照	淡褐色粉末	化学工業用原料
4	25542	1-[4-(2,2,4-ジニトロプロピル)エトキシ]フェニル]-2-ヒドロキシ-2-メチルプロパン-1-オン	別添参照	淡黄色固体	中間物
5	25548	3,4-ジプロモブタン-2-オン	別添参照	透明液体	製造中間体
6	25550	ジメチル=2,2'-[(5-アセトアミド-4'-[(2-プロモ-4,6-ジニトロフェニル)ジアゼニル]-2-メトキシフェニル]イミノ)ジアセトアミド]	別添参照	青色固体	分散染料
7	25551	ジメチル=2,2'-[(5-アセトアミド-2-メトキシ-4'-[(5-ニトロ-2,1-ベンゾチアゾール-3-イル)ジアゼニル]フェニル]イミノ)ジアセトアミド]	別添参照	緑色固体	分散染料
8	25616	3-プロモブタン-3-エン-2-オン	別添参照	透明液体	製造中間体
9	25620	ヘキサ-5-エン-1-イル=メタンスルホナート	別添参照	無色液体	香料の中間体
10	25622	5-[[4-(ベンジルオキシ)-2-ニトロフェニル]ジアゼニル]-6-ヒドロキシ-1,4-ジメチル-2-オキシ-1,2-ジヒドロピリジン-3-カルボニル	別添参照	黄色固体	分散染料
11	25683 平成29年3月27日 厚生労働省告示第 85号	1,2-キシレンと1,3-キシレンと1,4-キシレンと1-プロモブタン-2-エンの混合物	-	黄色液体	合成化学品原料
12	25708	(E)-6-クロロヘキサ-2-エナール	別添参照	微黄色透明液体	合成化学品原料
13	25710	(E)-7-クロロヘプタ-2-エナール	別添参照	淡黄色液体	合成化学品原料
14	25714	1-[4-(クロロメチル)フェニル]-1H-ピラゾール	別添参照	淡黄色固体	試験研究
15	25736	ジヒドロキシ(5-フェニル-2-チエニル)ボラン	別添参照	薄灰色結晶	電気・電子材料の中間体
16	25748	2,3-ジプロモプロパン酸	別添参照	白色粉末	めっき原料
17	25754	2,4-ジメチル-5-(4-ニトロフェノキシ)ピリミジン	別添参照	微黄色粉末	医薬品の中間体
18	25782	ビス(4-ニトロフェニル)=アジパート	別添参照	白色粉末	液晶配向膜用モノマーの原料
19	25818	2-プロモ-1-(オキササン-4-イル)エタン	別添参照	淡褐色粉末	医薬品原料の中間体

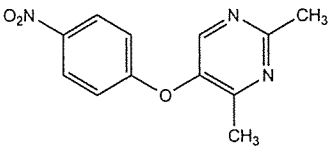
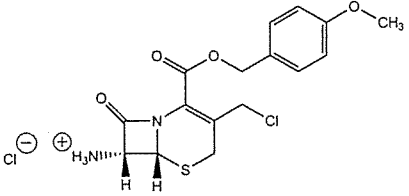
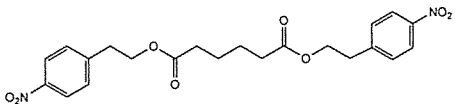
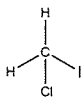
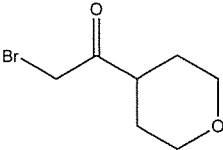
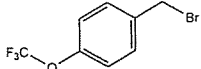
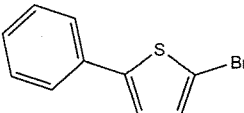
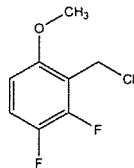
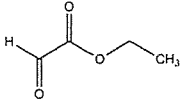
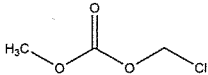
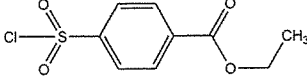
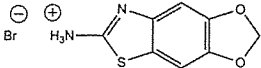
別紙1 変異原性が認められた届出物質に関する情報一覧

安衛法官報 通し番号	名称公表年月日 名称公表告示番号	名称	構造	性状	用途の例
20	25821	2-プロピル-5-フェニルチオアブエン	別添参照	薄橙色結晶	電気・電子材料の中間体
21	平成29年6月27日 厚生労働省告示第 231号	エチル=グリオキシブート	別添参照	淡黄色液体	医薬品中間体
22	25890	エチル=4-(クロルスルホニル)ペンゾアート	別添参照	淡黄色粉末	治療用医薬製造用原料
23	25939	((6R, 7R)-3-(クロロメチル)-2-[[[4-メトキシベンジル]オキシ]カルボニル]-8-オキソ-5-チア-1-アザビシクロ[4.2.0]オクタ-2-エン-7-イル)アンモニウムクロリド	別添参照	淡黄色粉末	医薬品中間体
24	25940	クロロ(ヨード)メタン	別添参照	液体	合成用溶媒
25	26049	1-(プロモメチル)-4-(トリフルオロメトキシ)ベンゼン	別添参照	無色液体	治療用医薬製造用原料
26	平成29年9月27日 厚生労働省告示第 309号	2-(クロロメチル)-3,4-ジフルオロアミノール	別添参照	白色固体	医薬品中間体
27	26201	クロロメチル=メチル=カルボナート	別添参照	無色透明液体	医薬品中間体
28	26216	[[[1,3]ジオキシプロ[4,5-f][1,3]ベンゾチアゾール-6-イル)ア ンモニウム=プロピド トルエンと(E)-ペンタ-2,4-ジエナールの混合物	別添参照	灰白色～淡黄緑色粉末	中間体
29	26271		-	淡黄色液体	合成化学品原料
30	26299	2-フェニル-1,10-フェナントリン	別添参照	黄白色結晶	電子材料
31	26311	4-(4-tert-ブチルフェニル)-1,4-オキサチアエン-4-イウム =メチル=スルファート	別添参照	白色固体	フォトレジスト材料
32	26345	N-ベンジル-1-メトキシ-N-[(トリメチルシリル)メチル]メタン アミン	別添参照	黄色液体	治療用医薬製造用原料

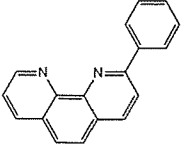
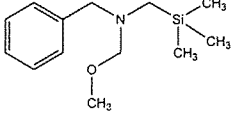
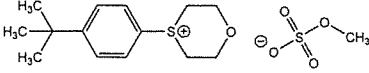
別添 変異原性が認められた届出物質の構造式

安衛法官報 通し番号	構造式	安衛法官報 通し番号	構造式
25519		25620	
25524		25622	
25542		25708	
25548		25710	
25550		25714	
25551		25736	
25616		25748	

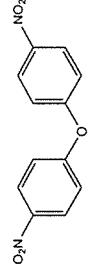
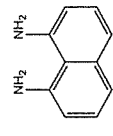
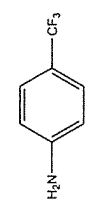
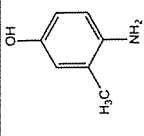
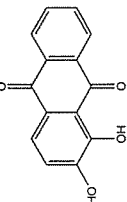
別添 変異原性が認められた届出物質の構造式

安衛法官報 通し番号	構造式	安衛法官報 通し番号	構造式
25754		25939	
25782		25940	
25818		26049	
25821		26200	
25889		26201	
25890		26216	

別添 変異原性が認められた届出物質の構造式

安衛法官報 通し番号	構造式	安衛法官報 通し番号	構造式
26299		26345	
26311			

別紙2 変異原性が認められた既存化学物質に関する情報一覧

化審法・安衛法 官報公示整理番号	C.A.S.N O.	名称	構造式等	常温の性状等 (固体、液体、 気体)	用途	変異原性試験結果の概要 ※1	出典
1 3-883	101-63-3	4,4'-ジニトロジフェニルエーテル		固体 融点: 144°C 沸点: - 蒸気圧: -	有機合成中間体	Ames試験最大比活性値: 1.5×10^4 Rev./mg	・化学工業日報社 ・厚生労働省
2 4-324	479-27-6	ナフトレン-1,8-ジイルジアミン		固体 融点: 64°C 沸点: 205°C 蒸気圧: -	染料中間体	Ames試験最大比活性値: 1.5×10^5 Rev./mg	・化学工業日報社 ・厚生労働省
3 1-546	7446-08-4	二酸化セレン(IV)	SeO ₂	固体 融点: 340°C 沸点: - 蒸気圧: -	酸化剤、触媒、 顔料、鍍合金表 面処理	Ames試験最大比活性値: 2.7×10^3 Rev./mg	・化学工業日報社 ・厚生労働省
4 3-223	455-14-1	4-(トリフルオロメチル)アニリン		液体 融点: 8°C 沸点: 117°C/8kPa 蒸気圧: -	有機合成中間体	Ames試験最大比活性値: 9.3×10^2 Rev./mg	・化学工業日報社 ・厚生労働省
5 3-707	2835-99-6	4-アミノ-3-メチルフェニール		固体 融点: 177-179°C 沸点: - 蒸気圧: -	有機合成中間体	Ames試験最大比活性値: 2.4×10^3 Rev./mg	・化学工業日報社 ・厚生労働省
6 4-704	72-48-0	1,2-ジヒドロキノン-9,10-アントラキノン		固体 融点: 290°C 沸点: 430°C 蒸気圧: -	媒染染料	Ames試験最大比活性値: 4.3×10^4 Rev./mg	・化学大辞典 ・厚生労働省

※1 変異原性試験の判断基準

○ 微生物を用いる変異原性試験 (Ames試験) において強い変異原性が認められるとすると比活性値は、概ね1,000 (revertants/mg) 以上

○ は乳類培養細胞を用いる発色体異常誘発性を示すと評価する濃度は、D₅₀値が概ね0.01 (mg/ml) 以下

○ マウスリンファンマーマウス試験では、いずれかの試験系で突然変異頻度が陰性対照の4倍、又は陰性対照より 400×10^{-6} を超えている場合、強い陽性と判断

○ in vivo 小核試験で陽性が出た場合には、強い陽性と判断